

## 新聞の見出しのこつを学ぼう (伊丹市立天神川小学校 5年生)

- ・見出しのかっこいい書き方を教えてもらいました。僕は見出しを書くのに時間がかかっていましたが、コツを教えてもらって書けるようになりました。
- ・新聞記者の人は、初めは簡単だと思ったけど、人に聞いたり、調べたりするのがとても難しいところだと思いました。オリンピックの内容で必ず「5WIH」を使わないといけないと言われたので、新聞の見出しを書くときに「5WIH」を使うようにしたいです。
- ・神戸新聞の人々に来てもらいました。新聞の人だからいろいろなことを知っていた。例えば、逆三角形や5WIHなど新聞を書くときの基本があった。そして、一番難しそうだなと思ったのが見出しだ。それは字数に限りがあるため、五七五に似ていた。しかも新聞に締め切りがあるから、ぎりぎりの時にニュースが入ったりしても書かないといけないから新聞を書いている人はすごいなと思った。
- ・見出しを考えるのは難しかったけど、見出しきを見たときわかりやすいと思いました。ひと目でわかる見出しだったからです。私も見た人がひと目でわかる見出しを考えたいです。
- ・授業をしてくださりありがとうございました。(授業を受けて)「ああ、そうやって新聞を作ればいいのか。」とわかったので、次の新聞づくりでもスラスラかける気がします。
- ・見出しの書き方はいろいろあって、好きな言葉をまねてみることがわかりました。
- ・新聞の事を教えていただきありがとうございます。記事を書くには、「5WIH」がニュースの基本なので、いることと、「逆三角形」という書き方があることがわかりました。記事の大変な文には見出しへなる言葉が入っていることもわかりました。
- ・今まで新聞に興味がありませんでした。だけど、真面目に勉強したら少し興味をもちました。そしてあまり最近のニュースとか見ていないけど、ニュースよりもくわしくわかりました。
- ・見出しへは、短くどんな様子かわかるかを考えるのは、僕はけっこう難しいと思いました。しめきりがあって、「けっこうきびしいんだな。」と思いました。ちゃんと記事の書き方にこだわっていてすごかったです。僕は最初、記事が終わった後來たニュースは、次の新聞に書くと思ったけど、ちゃんと書くんだと思いました。
- ・私の家では新聞を読むということが少ないので今日は授業を通して少し新聞に興味がわいてきました。
- ・今日の学習でわかった事は見出しのつけかたです。見出しへはできるだけ言葉を短くし、読む人が読みたくなるようにつけるということがわかりました。新聞にはたくさんのひみつがあることがわかりました。
- ・見出しが長くても短くてもだめだから、見出しを考えるのは大変だなと思いました。